

## 平成26年度P R T Rデータ集計結果（宮城県の概要）

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（化管法）に基づき、平成27年度に宮城県内（仙台市を含む。）の事業者から届出があった平成26年度分の特定化学物質の排出量等の集計結果についてお知らせします。

なお、化管法に基づくP R T R制度は平成20年11月に政令改正が行われており、平成22年度把握分から、対象化学物質を従前の354物質から462物質に見直すとともに、対象業種に新たに「医療業」を追加し、24業種が対象となっています。

### 1 対象年度等

(1) 対象年度 平成26年度（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(2) 届出期間 平成27年4月1日～平成27年6月30日

### 2 集計結果の概要

#### (1) 届出状況

平成26年度の特定化学物質の排出量及び移動量について、宮城県内の35業種718の事業所から届出がありました（表1、表2）。

業種別にみると燃料小売業が387事業所（県内の届出事業所の53.9%）で最も多く、次いで製造業の177事業所（同24.7%）の順でした。

届出のあった特定化学物質は、第一種指定化学物質462物質のうち126物質でした。

表1 都道府県別の届出状況（把握年度：平成26年度）

都道府県	届出 事業所数	届出物質 種類数	都道府県	届出 事業所数	届出物質 種類数	都道府県	届出 事業所数	届出物質 種類数
北海道	1,987	171	石川県	465	141	岡山県	814	217
青森県	477	86	福井県	360	160	広島県	902	215
岩手県	513	86	山梨県	333	82	山口県	557	253
宮城県	718	126	長野県	1,161	122	徳島県	280	115
秋田県	467	84	岐阜県	871	155	香川県	386	106
山形県	498	113	静岡県	1,540	215	愛媛県	518	142
福島県	912	232	愛知県	2,059	225	高知県	187	53
茨城県	1,137	243	三重県	779	216	福岡県	1,205	177
栃木県	731	166	滋賀県	640	172	佐賀県	337	119
群馬県	787	156	京都府	569	156	長崎県	353	57
埼玉県	1,518	235	大阪府	1,591	230	熊本県	557	103
千葉県	1,281	219	兵庫県	1,538	257	大分県	389	134
東京都	1,147	132	奈良県	292	101	宮崎県	333	112
神奈川県	1,402	226	和歌山県	274	163	鹿児島県	456	92
新潟県	1,005	180	鳥取県	249	55	沖縄県	218	55
富山県	520	143	島根県	260	81	合計	35,573	435

表2 宮城県の業種別届出状況（把握年度：平成26年度）

業種名	届出数	業種名	届出数
1 金属鉱業	0	4 電気業	5
2 原油・天然ガス鉱業	0	5 ガス業	0
3 製造業	177	6 熱供給業	0
食料品製造業	(12)	7 下水道業	43
飲料・たばこ・飼料製造業（以下を除く。）	(1)	8 鉄道業	0
酒類製造業	(0)	9 倉庫業	2
たばこ製造業	(0)	10 石油卸売業	32
繊維工業	(0)	11 鉄スクラップ卸売業	1
衣服・その他の繊維製品製造業	(0)	12 自動車卸売業	0
木材・木製品製造業（家具を除く。）	(6)	13 燃料小売業	387
家具・装備品製造業	(1)	14 洗濯業	1
パルプ・紙・紙加工品製造業	(9)	15 写真業	0
出版・印刷・同関連産業	(7)	16 自動車整備業	6
化学工業（以下を除く。）	(14)	17 機械修理業	0
塩製造業	(0)	18 商品検査業	1
医薬品製造業	(2)	19 計量証明業	0
農薬製造業	(2)	20 一般廃棄物処理業（ごみ処分業に限る）	41
石油製品・石炭製品製造業	(17)	21 産業廃棄物処分業 特別管理産業廃棄物処分業	12 0
プラスチック製品製造業	(13)	22 医療業	0
ゴム製品製造業	(5)	23 高等教育機関	6
なめし革・同製品・毛皮製造業	(1)	24 自然科学研究所	4
窯業・土石製品製造業	(5)		
鉄鋼業	(5)		
非鉄金属製造業	(5)		
金属製品製造業	(18)		
一般機械器具製造業	(7)		
電気機械器具製造業（以下を除く。）	(30)		
電子応用装置製造業	(0)		
電気計測器製造業	(0)		
輸送用機械器具製造業（以下を除く。）	(11)		
鉄道車両・同部分品製造業	(0)		
船舶製造・修理業、船用機関製造業	(2)		
精密機械器具製造業（以下を除く。）	(4)		
医療用機械器具・医療用品製造業	(0)		
武器製造業	(0)		
その他の製造業	(0)		
		合計	718

注：（ ）内の数値は製造業の内訳。

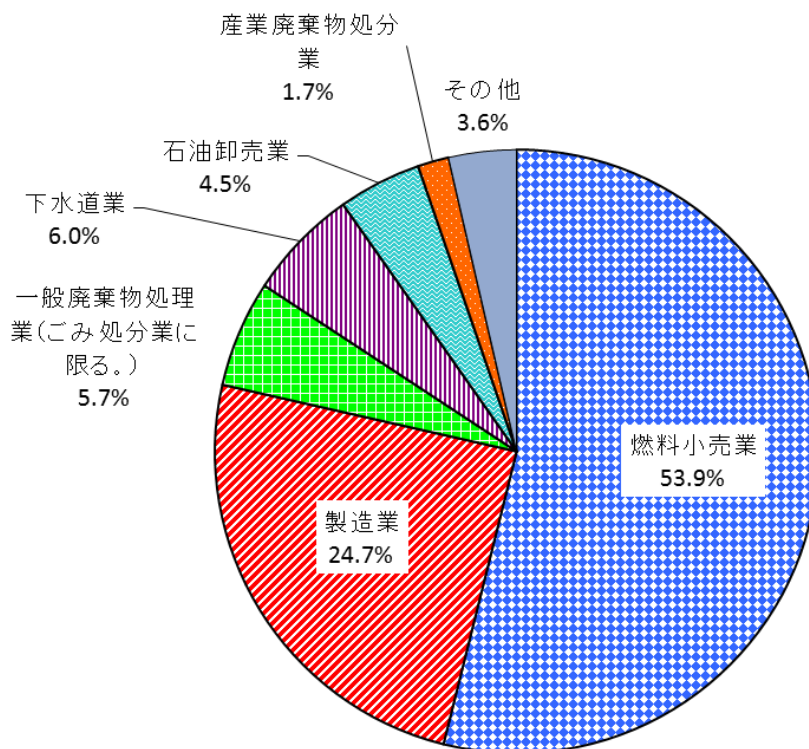


図1 業種別の届出割合（届出事業所：718）

(2) 届出排出量及び届出移動量の概要

事業所から届出のあった平成26年度の届出排出量の合計は1,250トンで全国の総量159千トンの0.8%でした。また、届出移動量の合計は779トンで全国の総量の224千トンの0.3%でした。

届出排出量・移動量の合計は2,029トンで全国の総量383千トンの0.5%で、その量は全国で40位となっています。

届出排出量1,250トン(届出総排出量・移動量の61.6%)の内訳は、大気への排出が995トン(同49.1%)、公共用水域への排出が117トン(同5.7%)、事業所敷地内埋立が138トン(同6.8%)でした。

また、届出移動量779トン(届出総排出量・移動量の38.4%)は、下水道への移動が3.4トン(同0.2%)、廃棄物としての移動が776トン(同38.2%)でした(図2)。

表3 都道府県別の届出排出量・移動量(把握年度:平成26年度)

順位	都道府県名	届出数	届出排出量(kg/年)					届出移動量(kg/年)			届出排出・移動量合計(kg/年)
			大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	下水道への移動	廃棄物としての移動	合計	
1	愛知県	2,059	11,027,025	346,387	0	25,600	11,399,012	55,303	24,699,613	24,754,915	36,153,928
2	兵庫県	1,538	6,686,610	346,262	0	2,183	7,035,055	57,880	17,710,047	17,767,927	24,802,982
3	福岡県	1,205	5,842,380	217,201	155	0	6,059,736	5,286	17,101,547	17,106,833	23,166,569
4	千葉県	1,281	6,130,946	321,818	71	0	6,452,834	1,315	14,472,001	14,473,317	20,926,151
5	大阪府	1,591	3,748,835	584,169	0	0	4,333,003	69,913	16,258,009	16,327,923	20,660,926
6	埼玉県	1,518	7,392,918	240,185	0	0	7,633,102	57,484	8,643,310	8,700,794	16,333,896
7	広島県	902	6,359,746	224,817	170	3,290,380	9,875,113	6,361	4,918,562	4,924,923	14,800,037
8	静岡県	1,540	8,252,436	182,575	2	0	8,435,012	18,075	5,565,234	5,583,309	14,018,321
9	茨城県	1,137	6,853,321	134,793	0	10,131	6,998,245	416,080	6,589,089	7,005,169	14,003,414
10	岡山県	814	4,112,925	175,163	0	0	4,288,088	15,051	9,233,317	9,248,368	13,536,456
11	山口県	557	3,460,069	373,250	1	0	3,833,320	215	9,350,919	9,351,134	13,184,455
12	神奈川県	1,402	5,254,529	287,862	1	0	5,542,391	65,535	6,755,903	6,821,438	12,363,829
13	三重県	779	4,975,684	171,066	3	0	5,146,753	408	6,508,114	6,508,522	11,655,275
14	愛媛県	518	4,585,860	94,952	0	6,977	4,687,789	0	6,040,081	6,040,081	10,727,870
15	栃木県	731	5,441,559	68,256	0	0	5,509,815	11,243	4,784,151	4,795,394	10,305,208
16	群馬県	787	4,520,116	64,923	0	92	4,585,131	120,438	4,835,034	4,955,472	9,540,603
17	岐阜県	871	4,643,676	58,839	0	1,453,100	6,155,615	2,600	3,243,334	3,245,934	9,401,549
18	滋賀県	640	3,530,077	37,097	0	0	3,567,174	19,092	4,598,002	4,617,093	8,184,267
19	福島県	912	3,122,856	262,775	0	0	3,385,631	0	4,474,954	4,474,954	7,860,585
20	福井県	360	1,994,296	90,464	0	0	2,084,760	27,722	5,136,249	5,163,971	7,248,731
21	宮崎県	333	306,553	141,354	0	0	447,907	960	6,240,774	6,241,734	6,689,642
22	新潟県	1,005	2,248,067	228,663	97	200,000	2,676,827	873	3,191,277	3,192,150	5,868,977
23	熊本県	557	2,076,281	119,706	0	0	2,195,987	4,585	3,605,127	3,609,712	5,805,699
24	富山県	520	1,749,157	140,275	0	0	1,889,432	202	3,793,780	3,793,982	5,683,414
25	香川県	386	4,100,064	71,265	0	0	4,171,329	2,653	1,181,179	1,183,832	5,355,161
26	秋田県	467	466,865	90,835	2	2,742,120	3,299,822	1	1,635,029	1,635,030	4,934,852
27	東京都	1,147	1,482,458	537,972	0	0	2,020,430	19,232	2,559,857	2,579,089	4,599,519
28	石川県	465	1,992,320	195,037	0	0	2,187,358	17,447	2,254,216	2,271,663	4,459,021
29	北海道	1,987	1,771,226	377,534	4	46	2,148,810	1,698	2,233,015	2,234,713	4,383,523
30	大分県	389	1,379,799	86,998	54	0	1,466,851	721	2,514,207	2,514,929	3,981,780
31	京都府	569	1,950,033	125,937	0	0	2,075,970	108,191	1,083,350	1,191,541	3,267,511
32	長野県	1,161	1,808,849	106,809	0	0	1,915,658	11,166	1,240,369	1,251,535	3,167,194
33	長崎県	353	2,552,711	46,794	0	0	2,599,505	3,243	311,725	314,968	2,914,472
34	和歌山県	274	1,000,788	47,940	1	0	1,048,729	1,501	1,789,548	1,791,049	2,839,778
35	島根県	260	1,871,360	91,960	0	0	1,963,321	33	830,088	830,121	2,793,441
36	佐賀県	337	1,738,729	27,044	0	0	1,765,773	68	769,080	769,148	2,534,921
37	岩手県	513	1,326,452	55,392	9	0	1,381,853	4,076	1,010,914	1,014,989	2,396,842
38	山形県	498	710,701	41,088	5	0	751,793	12,770	1,476,356	1,489,126	2,240,919
39	山梨県	333	1,472,456	18,399	0	0	1,490,856	1,267	629,897	631,164	2,122,019
40	宮城県	718	995,463	116,532	0	137,791	1,249,786	3,448	775,615	779,063	2,028,849
41	奈良県	292	524,352	18,989	0	0	543,341	151	781,586	781,737	1,325,077
42	青森県	477	419,198	103,503	0	1	522,702	190	652,359	652,549	1,175,251
43	徳島県	280	423,232	47,067	0	0	470,299	0	677,372	677,372	1,147,671
44	鳥取県	249	601,719	6,222	0	0	607,940	1,308	222,933	224,241	832,182
45	鹿児島県	456	416,411	107,835	920	0	525,166	4	135,790	135,794	660,960
46	高知県	187	398,901	13,011	0	0	411,912	2,720	149,095	151,815	563,727
47	沖縄県	218	174,612	9,841	0	0	184,453	0	258,545	258,545	442,998
	合計	35,573	143,894,618	7,256,854	1,495	7,868,420	159,021,387	1,148,511	222,920,552	224,069,063	383,090,449
	割合(%)		37.6%	1.9%	0.0004%	2.1%	41.5%	0.3%	58.2%	58.5%	100.0%

備考1 大気:大気への排出、水域:公共用水域への排出、土壌:事業所内の土壌への排出、埋立:事業所内の埋立処分

備考2 下水道:下水道への移動、廃棄物:事業所外への廃棄物としての移動

備考3 各数値は、各事業所から届け出られた当該データの合計について小数点第一位で四捨五入し、整数表示したもの。

本集計票の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値と異なる場合がある。

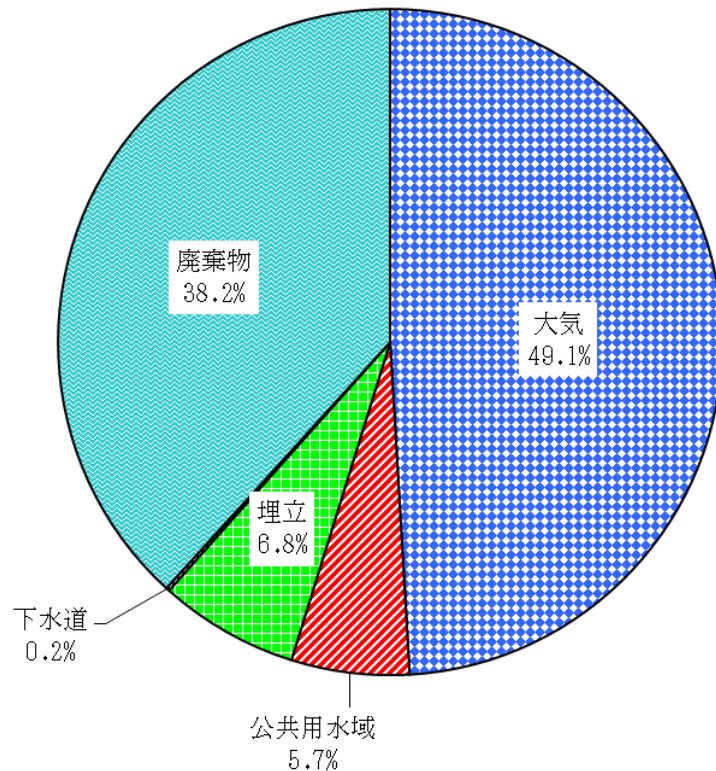


図2 宮城県の届出総排出量・移動量の内訳 (合計2,029トン/年)

(3) 宮城県内事業所からの排出量の多い物質

届出排出量の多い上位物質は表4のとおりであり、排出先別では表5から表7のとおりでした。

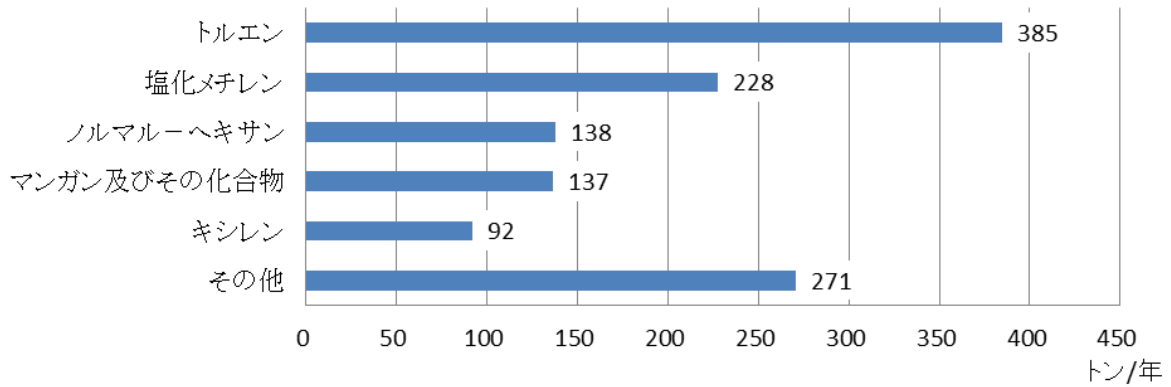
<届出排出量合計>

届出排出量の上位5物質の合計は979トンで、届出総排出量1,250トンの78.3%にあたります(表4)。

表4 環境への届出排出量合計上位5物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量 (kg/年)					構成比
	物質番号	物質名		大気	水域	土壌	埋立	合計	
届出総排出量	300	トルエン	合成繊維、染料、有機顔料、ガソリン成分、溶剤など	384,895	0	0	0	384,895	30.8%
	186	塩化メチレン	金属部品などの洗浄剤、各種溶剤など	227,777	66	0	0	227,842	18.2%
	392	ノルマル-ヘキサン	溶剤(重合用、接着剤、染料、インキ)など	137,788	0	0	0	137,788	11.0%
	412	マンガン及びその化合物	合金の原料、鉄鋼製品を製造する時の添加剤、乾電池の電極など	142	36,372	0	100,000	136,514	10.9%
	80	キシレン	化学物質の原料、油性塗料や接着剤などの溶剤、ガソリン、軽油や灯油の成分など	92,059	0	0	0	92,059	7.4%
	上位5物質の合計				842,661	36,438	0	100,000	979,100
その他(上位5物質以外の合計)				152,802	80,094	0	37,791	270,686	21.7%
県全体の届出排出量合計				995,463	116,532	0	137,791	1,249,786	

## 物質別の届出総排出量の内訳 (合計1,250トン)



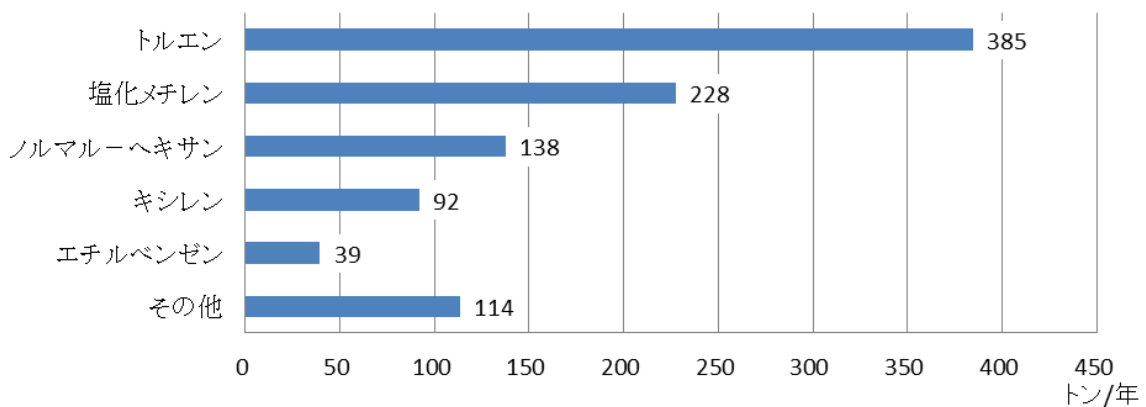
### ＜大気への排出量＞

大気への排出量の上位5物質の合計は882トンで、大気への総排出量995トンの88.6%にあたります(表5)。

表5 大気への届出排出量の上位5物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計 (kg/年)	構成比
	物質番号	物質名			
大気への排出	300	トルエン	化学物質の合成原料、溶剤、ガソリン成分など	384,895	38.7%
	186	塩化メチレン	金属部品などの洗浄剤、各種溶剤など	227,777	22.9%
	392	ノルマルーヘキサン	溶剤(重合用、接着剤、染料、インキ)など	137,788	13.8%
	80	キシレン	化学物質の原料、油性塗料や接着剤などの溶剤、ガソリン、軽油や灯油の成分など	92,059	9.2%
	53	エチルベンゼン	スチレンの原料、油性塗料や接着剤などの溶剤、ガソリン、軽油の成分など	39,398	4.0%
	上位5物質の合計			881,918	88.6%
	その他(上位5物質以外の合計)			113,545	11.4%
県全体の届出排出量合計				995,463	

## 物質別の大気への届出排出量の内訳 (合計995トン)



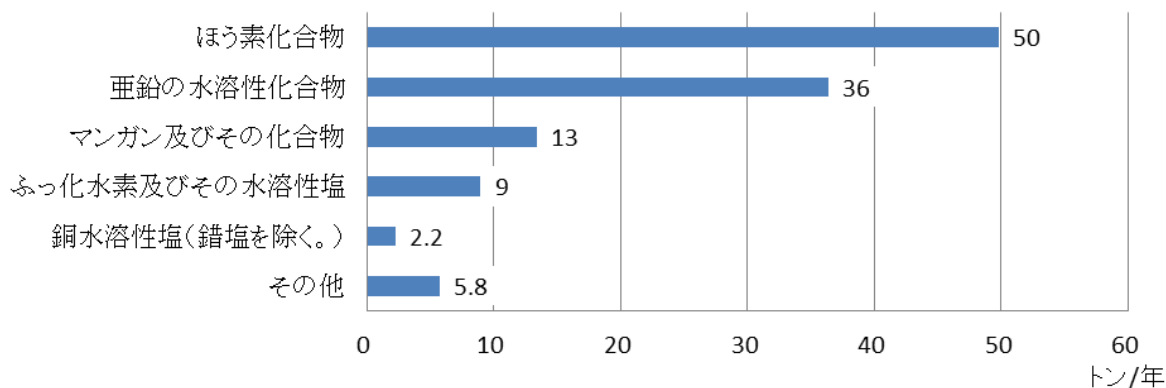
<公共用水域への排出量>

公共用水域への排出量の上位5物質の合計は111トンで、公共用水域への総排出量117トンの95.0%にあたります（表6）。

表6 公共用水域への届出排出量上位5物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計 (kg/年)	構成比
	物質番号	物質名			
公共用水域への排出	405	ほう素化合物	住宅用の断熱材やガラス強化プラスチックに使うガラス繊維の原料や液晶ディスプレイなどの特殊ガラス製造	49,785	42.7%
	1	亜鉛の水溶性化合物	乾電池の電解液、染料や農業等の合成原料、目薬の添加剤など	36,372	31.2%
	412	マンガン及びその化合物	合金の原料、鉄鋼製品を製造する時の添加剤、乾電池の電極など	13,382	11.5%
	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	代替フロンやふっ素樹脂の原料、ガラスや金属の表面加工、半導体の表面処理剤など	8,982	7.7%
	272	銅水溶性塩（錯塩を除く。）	メッキ、電池、顔料、触媒、皮なめし、農業、殺虫剤など	2,240	1.9%
	上位5物質の合計			110,761	95.0%
	その他（上位5物質以外の合計）			5,771	5.0%
県全体の届出排出量合計				116,532	

物質別の公共用水域への届出排出量の内訳  
(合計117トン)



<土壌への排出量>

今年度の届出では、土壌への排出量はありませんでした。

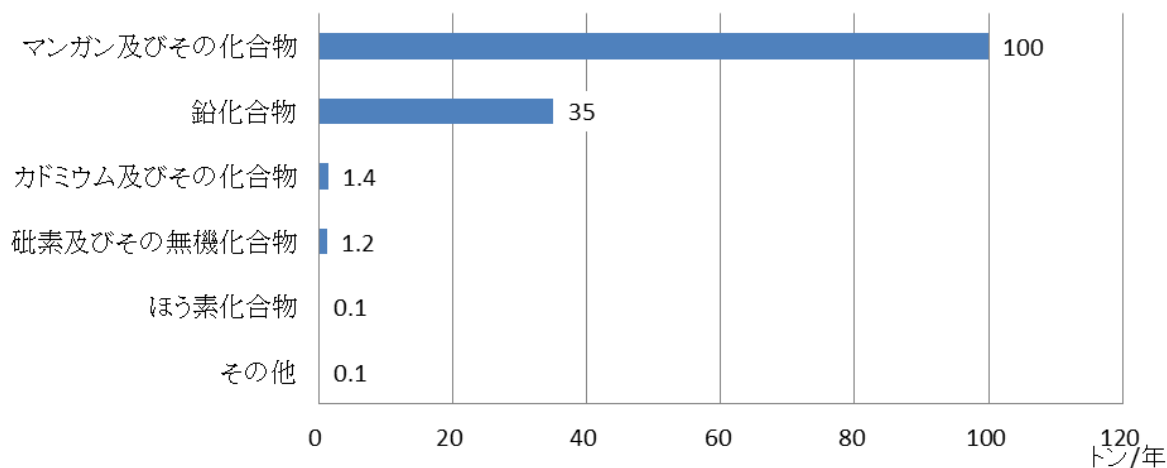
<事業所敷地内への埋立処分>

事業所敷地内において埋立処分された上位5物質の合計は138トンで、総埋立処分量のほぼ全量にあたります(表7)。

表7 事業所内での埋立処分として届出された排出量上位5物質

排出先 区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計 (kg/年)	構成比
	物質番号	物質名			
事業所敷地内への埋立処分	412	マンガン及びその化合物	合金の原料、鉄鋼製品を製造する時の添加剤、乾電池の電極など	100,000	72.6%
	305	鉛化合物	バッテリーやはんだの原料や塩化ビニル樹脂安定剤の原料など	35,000	25.4%
	75	カドミウム及びその化合物	合金への添加、半導体の原料、ガラスの消泡剤や脱色剤、木材の防腐剤など	1,400	1.0%
	332	砒素及びその無機化合物	電機・電子材料(電池原料)、光学ガラス原料など	1,200	0.9%
	405	ほう素化合物	住宅用の断熱材やガラス強化プラスチックに使うガラス繊維の原料や液晶ディスプレイなどの特殊ガラス製造	110	0.1%
	上位5物質の合計				137,710
その他(上位5物質以外の合計)				81	0.1%
県全体の届出排出量合計				137,791	

物質別の事業所敷地内埋立処分の届出排出量の内訳  
(合計138トン)



(4) 宮城県内事業所からの移動量の多い物質

届出移動量の多い上位物質は表8のとおりであり、移動先別では表9及び表10のとおりでした。

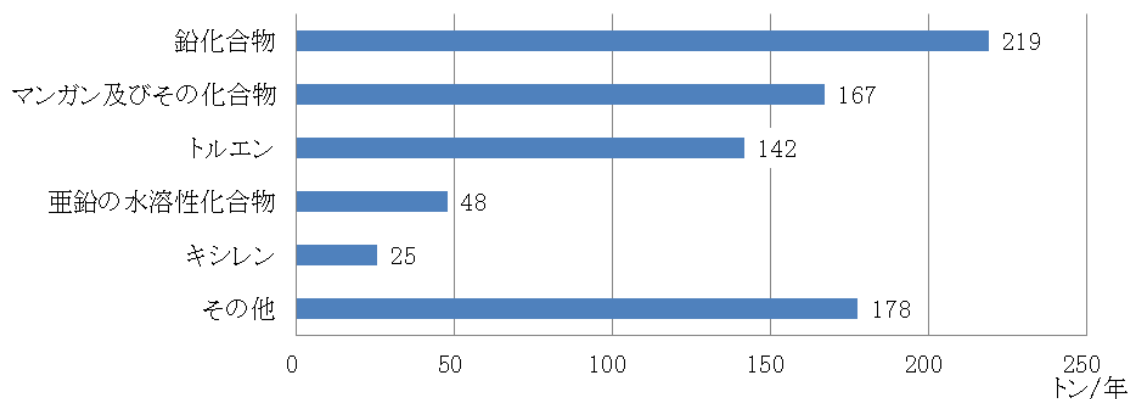
<届出移動量合計>

移動量の上位5物質の合計は601トンで、届出移動量合計779トンの77.2%にあたります(表8)。

表8 届出移動量合計上位5物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量 (kg/年)			構成比	
	物質番号	物質名		下水道	廃棄物	合計		
届出移動量合計	305	鉛化合物	バッテリーやはんだの原料や塩化ビニル樹脂安定剤の原料など	0	219,183	219,183	28.1%	
	412	マンガン及びその化合物	合金の原料、鉄鋼製品を製造する時の添加剤、乾電池の電極など	118	166,945	167,063	21.4%	
	300	トルエン	合成繊維、染料、有機顔料、ガソリン成分、溶剤など	0	141,897	141,897	18.2%	
	1	亜鉛の水溶性化合物	特殊鋼やメッキ、研磨剤、染色用薬品、メッキ処理剤など	40	47,700	47,740	6.1%	
	80	キシレン	化学物質の原料、油性塗料や接着剤などの溶剤、ガソリン、軽油や灯油の成分など	0	25,451	25,451	3.3%	
	上位5物質の合計				158	601,176	601,334	77.2%
	その他(上位5物質以外の合計)				3,290	174,439	177,729	22.8%
県全体の届出移動量合計				3,448	775,615	779,063		

物質別の届出総移動量の内訳  
(合計779トン)



<下水道への移動量>

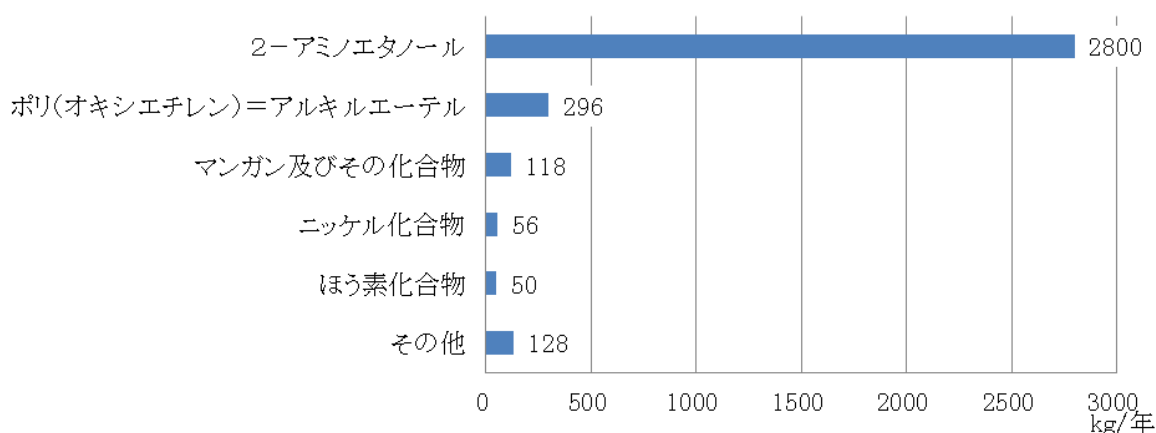
下水道への移動量の上位5物質の合計は3.3トンで、下水道への総移動量3.4トンの96.3%にあたります(表9)。

表9 下水道への移動量上位5物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計 (kg/年)	構成比	
	物質番号	物質名				
下水道への移動	20	2-アミノエタノール	家庭用や業務用の洗剤や洗浄剤の中和剤、金属腐食防止剤など	2,800	81.2%	
	407	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	台所用洗浄剤の界面活性剤など	296	8.6%	
	412	マンガン及びその化合物	合金の原料、鉄鋼製品を製造する時の添加剤、乾電池の電極など	118	3.4%	
	309	ニッケル化合物	電池、メッキ、ステンレス鋼・特殊鋼の原料等	56	1.6%	
	405	ほう素化合物	住宅用の断熱材やガラス強化プラスチックに使うガラス繊維の原料や液晶ディスプレイなどの特殊ガラス製造	50	1.5%	
	上位5物質の合計				3,320	96.3%
	その他(上位5物質以外の合計)				128	3.7%
県全体の届出移動量合計				3,448		



## 物質別の下水道への届出移動量の内訳 (合計3,448kg)



※ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)

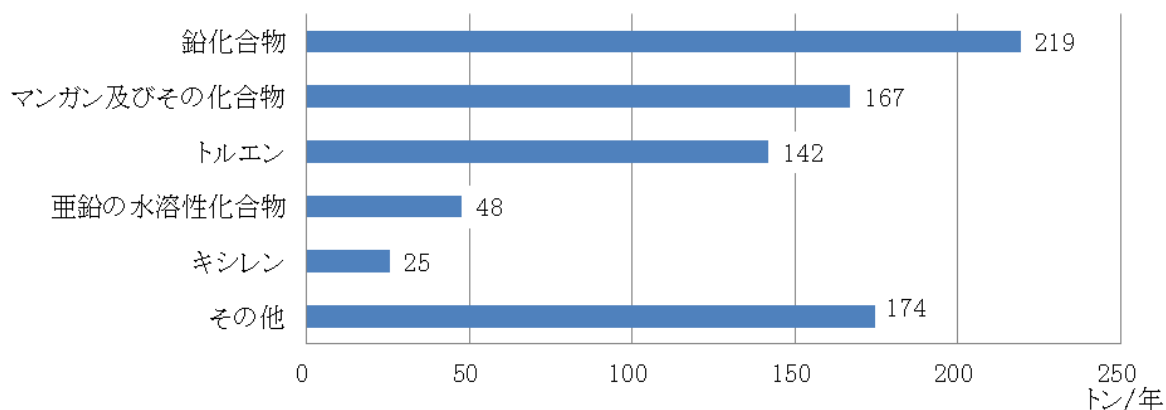
### < 廃棄物としての移動量 >

廃棄物としての移動量の上位5物質の合計は601トンで、廃棄物としての総移動量776トンの77.5%にあたります(表10)。

表 10 廃棄物としての移動量上位5物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計 (kg/年)	構成比
	物質番号	物質名			
廃棄物としての移動	305	鉛化合物	バッテリーやはんだの原料や塩化ビニル樹脂安定剤の原料など	219,183	28.3%
	412	マンガン及びその化合物	合金の原料、鉄鋼製品を製造する時の添加剤、乾電池の電極など	166,945	21.5%
	300	トルエン	合成繊維、染料、有機顔料、ガソリン成分、溶剤など	141,897	18.3%
	1	亜鉛の水溶性化合物	乾電池の電解液、染料や農薬等の合成原料、目薬の添加剤など	47,700	6.1%
	80	キシレン	化学物質の原料、油性塗料や接着剤などの溶剤、ガソリン、軽油や灯油の成分など	25,451	3.3%
	上位5物質の合計			601,176	77.5%
	その他(上位5物質以外の合計)			174,439	22.5%
県全体の届出移動量合計				775,615	

## 物質別の廃棄物としての届出移動量の内訳 (合計776トン)



(5) 宮城県内事業所の業種別排出量及び移動量

排出量と移動量の合計は2,029トンであり、このうち、排出量・移動量上位10業種の合計は1,540トンと、総届出排出量・移動量合計の75.9%にあたります。

上位10業種は、鉄鋼業395トン（19.5%）、木材・木製品製造業219トン（10.8%）、電気機械器具製造業181トン（8.9%）、非鉄金属製造業154トン（8.9%）、プラスチック製品製造業124トン（6.1%）、出版・印刷・同関連産業107トン（5.3%）、金属製品製造業107トン（5.3%）、下水道業93トン（4.6%）、船舶製造・修理業、船用機関製造業84トン（4.1%）、燃料小売業77トン（3.8%）の順となっています（表11、図3）。

表 11 届出排出量・移動量合計の上位 10 業種

順位	業種コード	業種名	届出排出量・移動量合計 (トン/年)	構成比
1	2600	鉄鋼業	395	19.5%
2	1600	木材・木製品製造業	219	10.8%
3	3000	電気機械器具製造業	181	8.9%
4	2700	非鉄金属製造業	154	7.6%
5	2200	プラスチック製品製造業	124	6.1%
6	1900	出版・印刷・同関連産業	107	5.3%
7	2800	金属製品製造業	107	5.3%
8	3830	下水道業	93	4.6%
9	3140	船舶製造・修理業、船用機関製造業	84	4.1%
10	5930	燃料小売業	77	3.8%
上位10業種合計			1,540	75.9%
その他業種合計			489	24.1%
県全体の届出排出量・移動量合計			2,029	

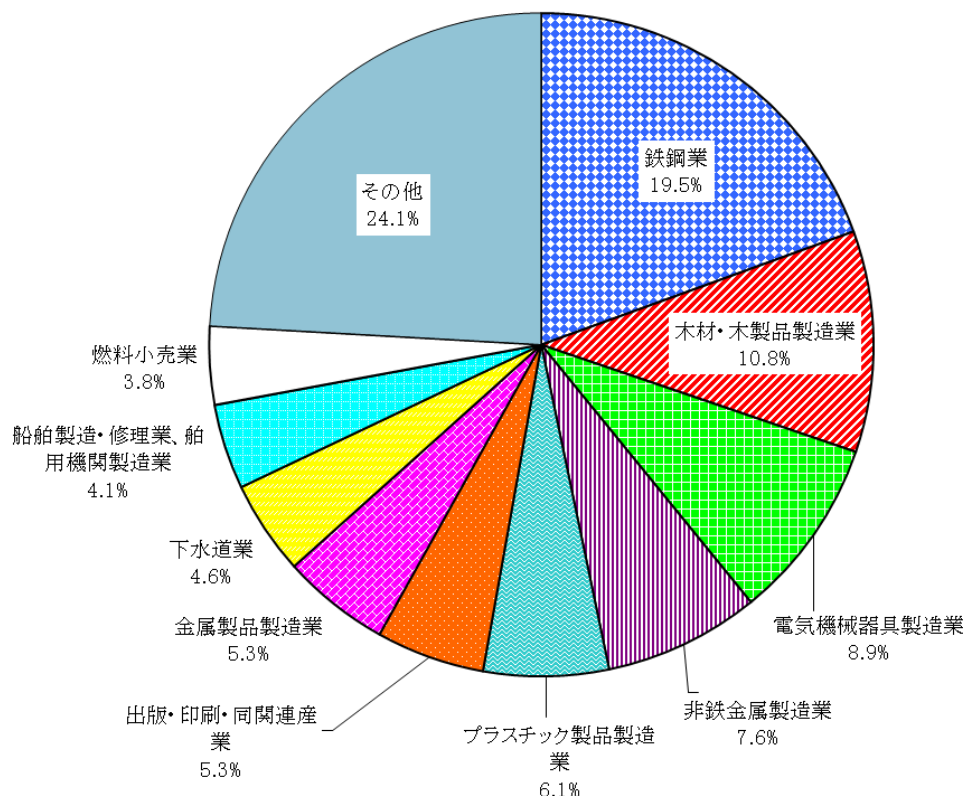


図3 県内業種別の総届出総排出量・移動量の内訳（合計2,029トン/年）

## (6) 宮城県内事業所からの物質別届出排出量及び移動量

届出排出量・移動量について、物質別に整理すると表12及び表13のようになります。

表 12 宮城県内の排出量及び移動量（ダイオキシン類を除く。）（把握年度：平成 26 年度）

		単位 (kg/年)										
物質番号	対象化学物質 物質名	届出数	届出排出量				届出排出量 合計	届出移動量			届出排出・移動量 合計	
			大気	水域	土壌	埋立		下水道	廃棄物	届出移動量 合計		
1	1 亜鉛の水溶性化合物	75	53	8,982	0	0	9,035	40	47,700	47,740	56,775	
2	2 アクリルアミド	2	0	0	0	0	0	1	1	2	2	
3	3 アクリル酸エチル	1	13	0	0	0	13	0	0	0	13	
4	4 アクリル酸及びその水溶性塩	3	1	0	0	0	1	0	1	1	2	
5	7 アクリル酸ノルマルブチル	2	7	0	0	0	7	0	0	0	7	
6	8 アクリル酸メチル	1	8	0	0	0	8	0	12	12	20	
7	9 アクリロニトリル	1	2	0	0	0	2	0	3	3	5	
8	13 アセトニトリル	2	21	0	0	0	21	0	1,240	1,240	1,261	
9	20 2-アミノエタノール	6	0	0	0	0	0	2,800	244	3,044	3,044	
10	30 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。）	3	4	0	0	0	4	1	7	8	12	
11	31 アンチモン及びその化合物	2	1	90	0	0	91	0	80	80	171	
12	33 石綿	1	0	0	0	0	0	0	1,600	1,600	1,600	
13	34 3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
14	47 ブタミホス	1	0	0	0	0	0	0	8	8	8	
15	48 EPN	70	0	482	0	1	483	0	0	0	483	
16	53 エチルベンゼン	352	39,398	0	0	0	39,398	0	7,702	7,702	47,100	
17	56 エチレンオキシド	1	2	0	0	0	2	0	610	610	612	
18	58 エチレングリコールモノメチルエーテル	1	2	0	0	0	2	0	0	0	2	
19	62 マンコゼブ	1	0	0	0	0	0	0	72	72	72	
20	64 エトフェンブロックス	1	0	0	0	0	0	0	87	87	87	
21	65 エピクロロヒドリン	2	1	0	0	0	1	0	4	4	4	
22	71 塩化第二鉄	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
23	74 パラ-オクチルフェノール	1	0	0	0	0	0	0	320	320	320	
24	75 カドミウム及びその化合物	70	1	61	0	1,400	1,462	0	0	0	1,462	
25	80 キシレン	464	92,059	0	0	0	92,059	0	25,451	25,451	117,511	
26	82 銀及びその水溶性化合物	5	0	4	0	0	4	7	75	82	86	
27	83 クメン	2	0	0	0	0	0	0	12	12	12	
28	85 グルタルアルデヒド	1	0	0	0	0	0	7	130	137	137	
29	86 クレゾール	3	180	0	0	0	180	0	2,524	2,524	2,704	
30	87 クロム及び三価クロム化合物	74	0	702	0	29	731	0	9,786	9,786	10,517	
31	88 六価クロム化合物	71	0	258	0	3	261	3	61	64	325	
32	100 プレチラクロール	1	0	0	0	0	0	0	11	11	11	
33	104 HCF C-22	1	1,600	0	0	0	1,600	0	0	0	1,600	
34	113 シマジン	70	0	15	0	0	15	0	0	0	15	
35	115 フェントラザミド	1	0	0	0	0	0	0	94	94	94	
36	127 クロロホルム	3	3,700	320	0	0	4,020	0	9,600	9,600	13,620	
37	129 4-クロロ-3-メチルフェノール	1	0	0	0	0	0	0	4	4	4	
38	132 コバルト及びその化合物	8	1	47	0	0	48	6	2,214	2,220	2,268	
39	134 酢酸ビニル	1	150	0	0	0	150	0	0	0	150	
40	144 無機シアン化合物（錯塩及びシアン酸塩を除く。）	73	23	1,035	0	13	1,071	1	288	289	1,360	
41	147 チオベンカルブ	71	0	94	0	0	94	0	3	3	97	
42	148 カフェンストロール	1	0	0	0	0	0	0	20	20	20	
43	149 四塩化炭素	70	0	7	0	0	7	0	0	0	7	
44	150 1,4-ジオキサソ	70	0	227	0	0	227	0	0	0	227	
45	154 シクロヘキシルアミン	2	190	700	0	0	890	0	0	0	890	
46	155 N-(シクロヘキシルチオ)フタルイミド	1	0	0	0	0	0	0	290	290	290	
47	157 1,2-ジクロロエタン	70	0	11	0	0	11	0	0	0	11	
48	158 塩化ビニリデン	70	0	64	0	0	64	0	0	0	64	
49	159 シス-1,2-ジクロロエチレン	70	0	87	0	0	87	0	0	0	87	
50	172 オキサジクロメホン	1	0	0	0	0	0	0	7	7	7	
51	179 D-D	70	0	13	0	0	13	0	0	0	13	
52	181 ジクロロベンゼン	2	0	0	0	0	0	0	2,160	2,160	2,160	
53	184 ジクロベニル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
54	185 HCF C-225	2	5,200	0	0	0	5,200	0	200	200	5,400	
55	186 塩化メチレン	80	227,777	66	0	0	227,842	0	7,280	7,280	235,122	
56	189 N,N-ジシクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	1	0	0	0	0	0	0	640	640	640	
57	202 ジビニルベンゼン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
58	204 ジフェニルエーテル	1	0	0	0	0	0	0	18	18	18	
59	205 1,3-ジフェニルグアニジン	1	0	0	0	0	0	0	2,500	2,500	2,500	
60	207 2,6-ジエターシラリーブチル-4-クレゾール	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
61	213 N,N-ジメチルアセトアミド	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
62	219 ジメチルジスルフィド	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
63	224 N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	1	0	0	0	0	0	15	0	15	15	
64	229 チオファネートメチル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
65	230 N-(1,3-ジメチルブチル)-N'-フェニル-パラフェニレンジアミン	2	0	0	0	0	0	0	13,610	13,610	13,610	
66	237 水銀及びその化合物	70	0	4	0	1	5	0	0	0	5	
67	239 有機スズ化合物	2	0	0	0	0	0	0	189	189	189	
68	240 スチレン	7	25,318	0	0	0	25,318	0	894	894	26,212	
69	242 セレン及びその化合物	70	0	98	0	33	131	0	0	0	131	
70	258 ヘキサメチレンテトラミン	2	0	0	0	0	0	0	21	21	21	
71	260 クロロタロニル	1	0	0	0	0	0	0	8	8	8	
72	262 テトラクロロエチレン	71	0	24	0	0	24	0	0	0	24	
73	268 チウラム	71	0	30	0	0	30	0	42	42	72	
74	272 銅水溶性塩（錯塩を除く。）	72	0	2,240	0	0	2,240	0	7,900	7,900	10,140	
75	273 ノルマルドデシルアルコール	1	0	0	0	0	0	0	250	250	250	
76	275 ドデシル硫酸ナトリウム	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	
77	277 トリエチルアミン	3	3,106	1	0	0	3,107	0	1,411	1,411	4,518	
78	278 トリエチレンテトラミン	1	280	0	0	0	280	0	1,300	1,300	1,580	
79	279 1,1,1-トリクロロエタン	70	0	590	0	1	591	0	0	0	591	

届出番号	物質名	届出数	届出排出量				届出排出量 合計	届出移動量		届出排出・移動量 合計
			大気	水域	土壌	埋立		下水道	廃棄物	
80	280	1	1	0	0	0	20	0	0	20
81	281	73	12,600	33	0	0	12,633	0	150	12,783
82	296	435	8,047	0	0	0	8,047	0	1,324	9,371
83	297	293	3,354	0	0	0	3,354	0	2,313	5,667
84	300	401	384,895	0	0	0	384,895	0	141,897	526,792
85	302	1	0	0	0	0	0	0	0	0
86	304	3	2	0	0	0	2	0	220	222
87	305	78	11	96	0	35,000	35,107	0	219,183	254,290
88	308	6	0	0	0	0	0	12	6,461	6,473
89	309	11	4	100	0	0	104	56	9,196	9,252
90	321	1	0	0	0	0	0	0	6,200	6,200
91	323	1	0	0	0	0	0	0	21	21
92	332	71	18	462	0	1,200	1,680	0	640	2,320
93	333	1	0	0	0	0	0	0	0	0
94	343	1	0	0	0	0	0	0	0	0
95	349	8	1,473	0	0	0	1,473	0	4,066	5,539
96	354	1	0	0	0	0	0	0	220	220
97	355	6	0	0	0	0	0	0	14,030	14,030
98	360	1	0	0	0	0	0	0	3	3
99	361	1	0	0	0	0	0	0	1	1
100	372	1	0	0	0	0	0	0	3,100	3,100
101	374	76	730	13,382	0	0	14,112	10	6,500	20,622
102	376	1	0	0	0	0	0	0	5	5
103	384	2	28,700	0	0	0	28,700	0	15,000	43,700
104	386	1	1,200	0	0	0	1,200	0	0	1,200
105	391	1	3	0	0	0	3	0	4	6
106	392	350	137,788	0	0	0	137,788	0	15,743	153,531
107	395	3	0	0	0	0	0	0	1	1
108	400	410	11,121	26	0	0	11,147	0	0	11,147
109	402	1	0	0	0	0	0	0	46	46
110	405	79	0	49,785	0	110	49,895	50	8,825	58,770
111	406	70	0	4	0	0	4	0	0	4
112	407	4	0	0	0	0	0	296	2,475	2,771
113	408	1	0	0	0	0	0	0	0	0
114	409	1	0	0	0	0	0	0	38	38
115	410	4	0	0	0	0	0	25	93	118
116	411	6	1,740	0	0	0	1,740	0	447	2,187
117	412	85	142	36,372	0	100,000	136,514	118	166,945	303,577
118	414	2	0	0	0	0	0	0	5	5
119	415	1	0	0	0	0	0	0	4	4
120	418	1	7	0	0	0	7	0	51	58
121	420	4	2,464	0	0	0	2,464	0	0	2,464
122	435	1	0	0	0	0	0	0	46	46
123	438	82	2,067	0	0	0	2,067	0	1	2,068
124	448	5	0	0	0	0	0	0	1,588	1,588
125	453	2	0	0	0	0	0	0	89	89
合計		5,077	995,463	116,532	0	137,791	1,249,786	3,448	775,615	2,028,849

表 13 宮城県のダイオキシン類の排出量及び移動量（把握年度：平成 26 年度）

届出番号	物質名	届出数	届出排出量				届出排出量 合計	届出移動量		届出排出・移動量 合計
			大気	水域	土壌	埋立		下水道	廃棄物	
126	243	75	1,532	26	0	0	1,557	0	46,038	47,596

### 3 宮城県内の届出外排出量の集計結果

化学物質の排出源には、P R T R 制度の届出の対象となった事業者だけでなく、届出の対象とはならない事業者（対象業種ではあるが従業員数が要件未満や事業所ごとの年間取扱量が要件未満の化学物質、対象外の業種）や自動車などの移動体、家庭等も含まれます。

そこで、届出対象とならない排出源からの排出量については、経済産業省及び環境省が各種のデータ等から推計を行って、事業者から届出された情報とあわせて公表されています。

その結果によると、宮城県内における届出外排出量(推計)の合計は3,863トンでした（表14）。

排出量に占める届出集計値と届出外推計値との割合は図 4、届出外排出量の内訳は図 5 のとおりです。

届出外排出量の内訳をみると、宮城県では移動体からの割合が最も大きく、その中でも自動車から排出される割合が 8 割以上を占める結果となっています（図 6）。

対象業種：対象業種に属する事業を営む事業者の事業活動に伴って環境に排出されていると見込まれる量（届け出られたもの、移動体からのものを除く）

非対象業種：対象業種以外の業種に属する事業のみを営む事業者の事業活動に伴って環境に排出されていると見込まれる量（移動体からのものを除く）

表 14 宮城県内の排出量の内訳（把握年度：平成 26 年度）

排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)													構成比	
届出 排出量 (集計値)	届出外排出量(推計値)											届出・ 届出外 排出量合 計	届出 排出量	届出外 排出量
	対象業種	非対象業種	家庭	移動体							小計			
				自動車	二輪車	特殊自動車	船舶	鉄道車両	航空機	計				
1,249,786	710,871	1,127,315	798,087	1,005,892	42,510	116,458	57,126	2,442	2,250	1,226,678	3,862,952	5,112,738	24%	76%

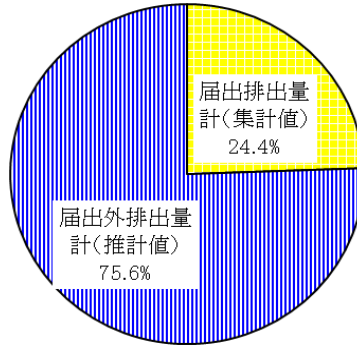


図 4 県内の排出量の内訳（把握年度：平成26年度）

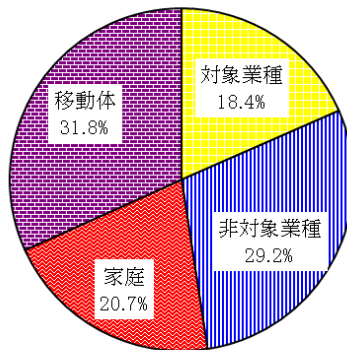


図 5 県内の届出外排出量の排出源内訳（推計値合計 3,863 トン/年）

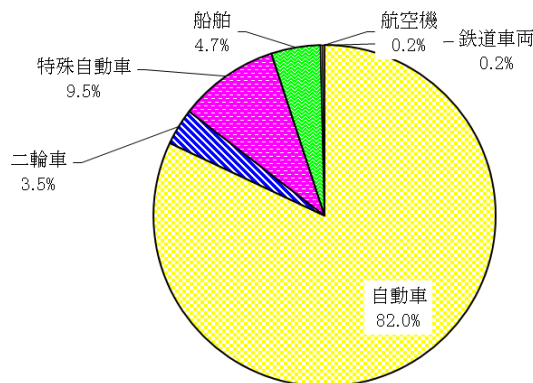


図 6 移動体からの届出外排出量の内訳

4 経年比較（過去5年間との比較）

(1) 宮城県内の排出量・移動量の推移

届出数，届出排出・移動量合計，届出外排出量は，平成22年度と比較すると全て減少しています。（表15，図7）。

表 15 宮城県内の排出量・移動量の推移

(単位：トン/年)

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
届出数(件)	766	717	734	733	718
届出排出・移動量合計	2,876	2,959	2,685	2,300	2,029
排出量合計	1,737	2,343	1,757	1,509	1,250
大気	1,083	1,049	1,144	1,044	995
水域	104	137	143	114	117
土壌	10	0	0	0	0
埋立	540	1,157	470	351	138
移動量合計	1,139	617	928	792	779
下水道	1	0	1	3	3
廃棄物	1,138	616	927	789	776
届出外排出量	4,482	3,913	3,953	3,872	3,863
移動体	1,496	1,329	1,303	1,319	1,227

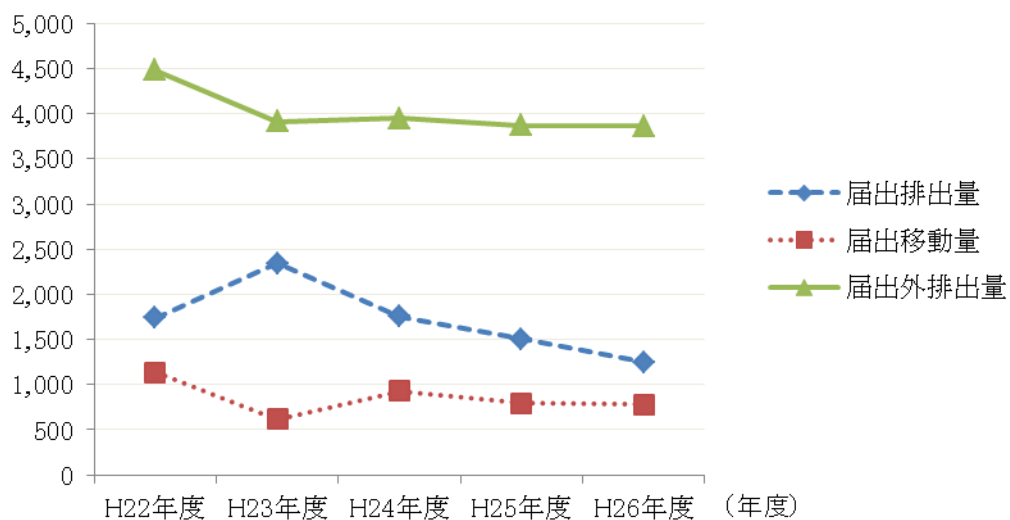


図7 届出排出量・移動量及び届出外排出量の経年変化

(2) 宮城県内の物質ごとの比較

現行の第一種指定化学物質462物質のうち、届出があった物質を対象として集計した化学物質の種類別の届出排出量（届出の無かった土壌への排出は除く）・移動量の区分ごとに直近5年の状況を以下に示します（表16～20）。

なお、昨年度までは過去5年分のデータが蓄積されていなかったため、平成20年11月の政令改正で追加された物質を除いていましたが、今年度からはそれらを含めて物質ごとの比較を行っています。

<届出排出量（大気への排出）の多い上位5物質>

大気への届出排出量の上位5物質は表16のとおりです。

上位5物質の中では、「トルエン」、「塩化メチレン」の届出排出量は前年度から減少していますが、そのほかの物質は増加しています。

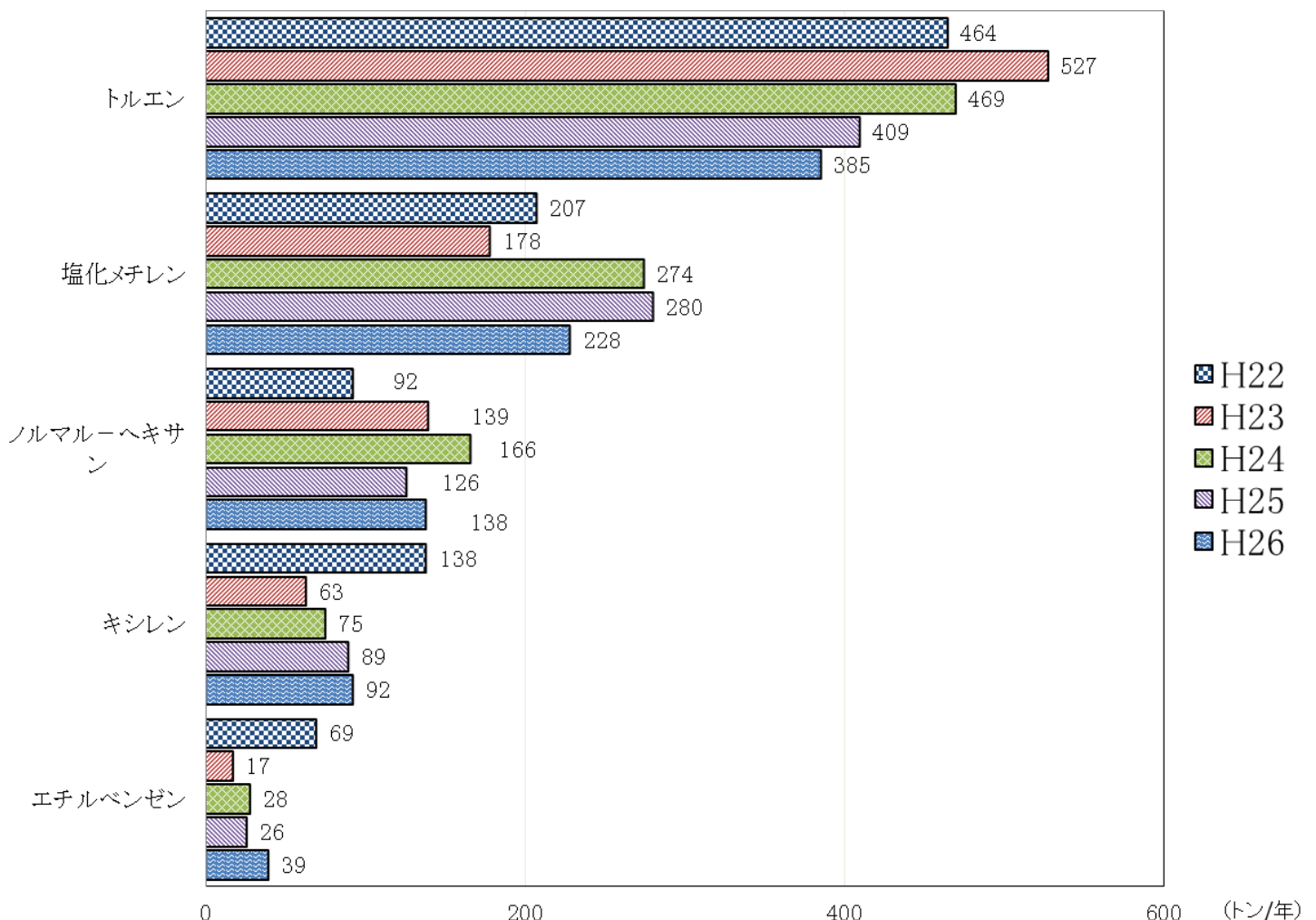
昨年の上位5物質から「スチレン」が抜け、平成22年度分の届出から新たに届出対象となった「ノルマルーヘキサン」が3位に入っています。

表 16 届出排出量（大気への排出）の多い上位5物質の推移

(単位：トン/年)

H26年度 順位	第一種指定化学物質	H22	H23	H24	H25	H26
1	トルエン	464	527	469	409	385
2	塩化メチレン	207	178	274	280	228
3	ノルマルーヘキサン	92	139	166	126	138
4	キシレン	138	63	75	89	92
5	エチルベンゼン	69	17	28	26	39

届出排出量(大気)の上位5物質の推移(直近5年)



<届出排出量（公共用水域への排出）の多い上位5物質>

公共用水域への届出排出量の上位5物質は表17のとおりです。

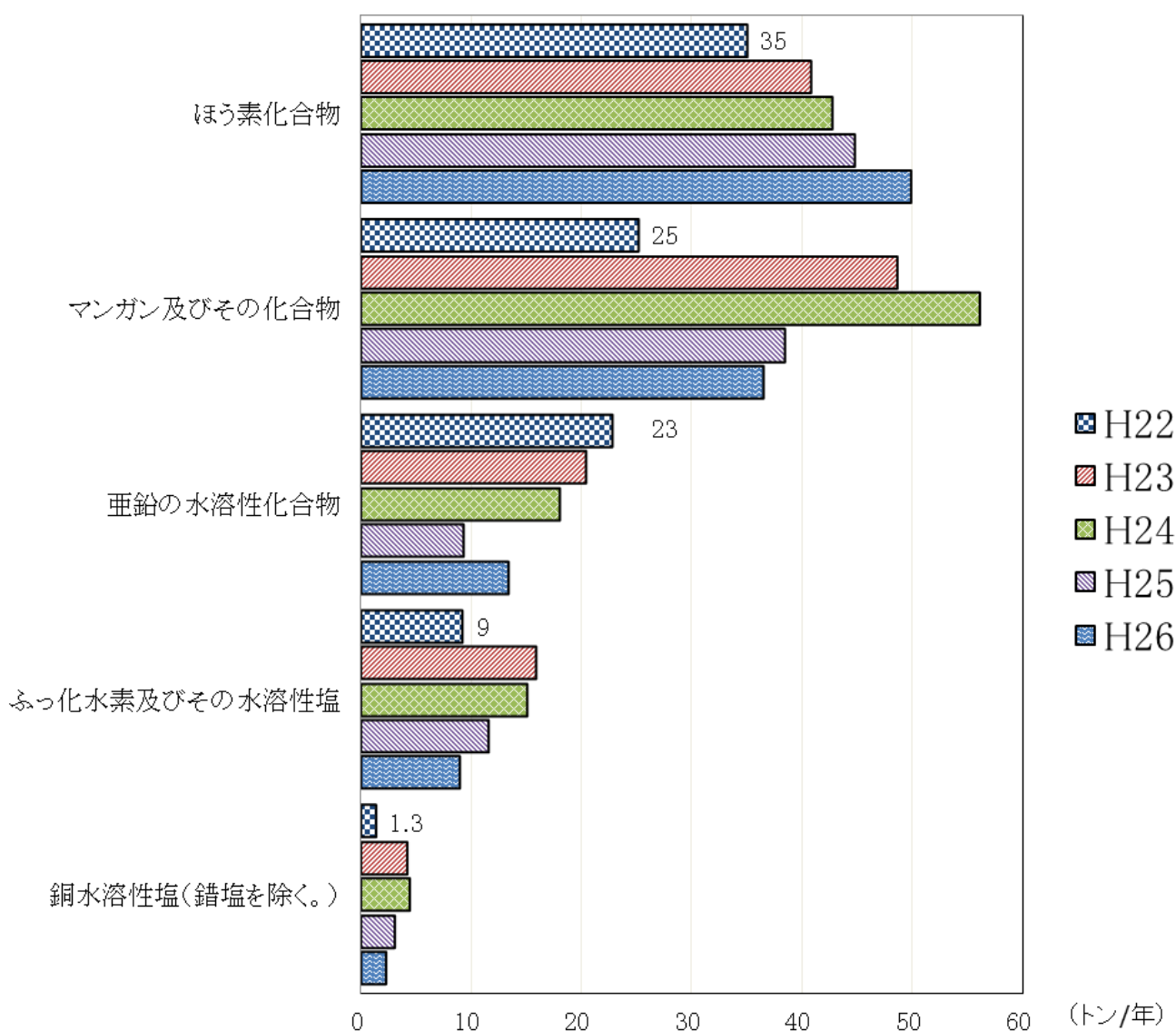
上位5物質の中では、「ほう素化合物」の届出排出量は前年度から増加していますが、そのほかの物質は減少しています。

上位5物質の構成、順位共に昨年度と同様です。

表 17 届出排出量（公共用水域への排出）の多い上位5物質の推移

H26年度 順位	第一種指定化学物質	(単位：トン/年)				
		H22	H23	H24	H25	H26
1	ほう素化合物	35	41	43	45	50
2	マンガン及びその化合物	25	49	56	38	36
3	亜鉛の水溶性化合物	23	20	18	9	13
4	ふっ化水素及びその水溶性塩	9	16	15	11	9
5	銅水溶性塩（錯塩を除く。）	1.3	4.1	4.4	3.1	2

届出排出量(水域)の上位5物質の推移(直近5年)





<届出排出量（事業所敷地内埋立）の多い上位5物質>

埋立処分の届出排出量の上位5物質は表18のとおりです。

上位5物質の中では「鉛化合物」の届出排出量は減少していますが、その他の物質は増加ないし横ばいです。

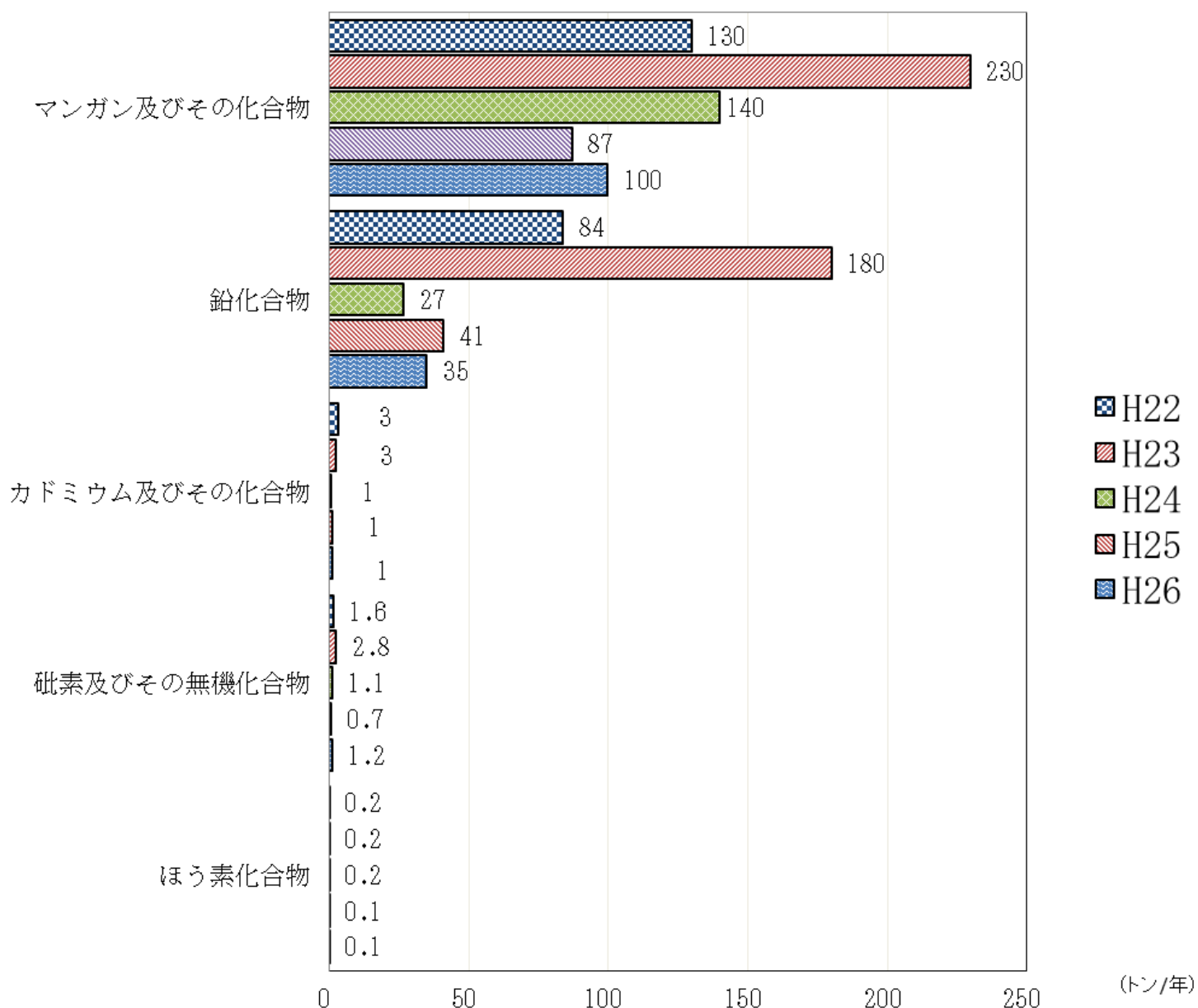
昨年の上位5物質から3物質が抜け、「鉛化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「砒素及びその無機化合物」が新たに入っています。

表 18 届出排出量（事業所敷地内埋立）の多い上位5物質の推移

(単位：トン/年)

H26年度 順位	第一種指定化学物質	H22	H23	H24	H25	H26
1	マンガン及びその化合物	130	230	140	87	100
2	鉛化合物	84	180	27	41	35
3	カドミウム及びその化合物	3	3	1	1	1
4	砒素及びその無機化合物	1.6	2.8	1.1	0.7	1.2
5	ほう素化合物	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1

### 届出排出量（埋立）の上位5物質の推移（直近5年）



<届出移動量（下水道への移動）の多い上位5物質>

下水道への届出移動量の上位5物質は表19のとおりです。

上位5物質の中では、「ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル」の届出移動量が減少していますが、その他の物質は増加しています。

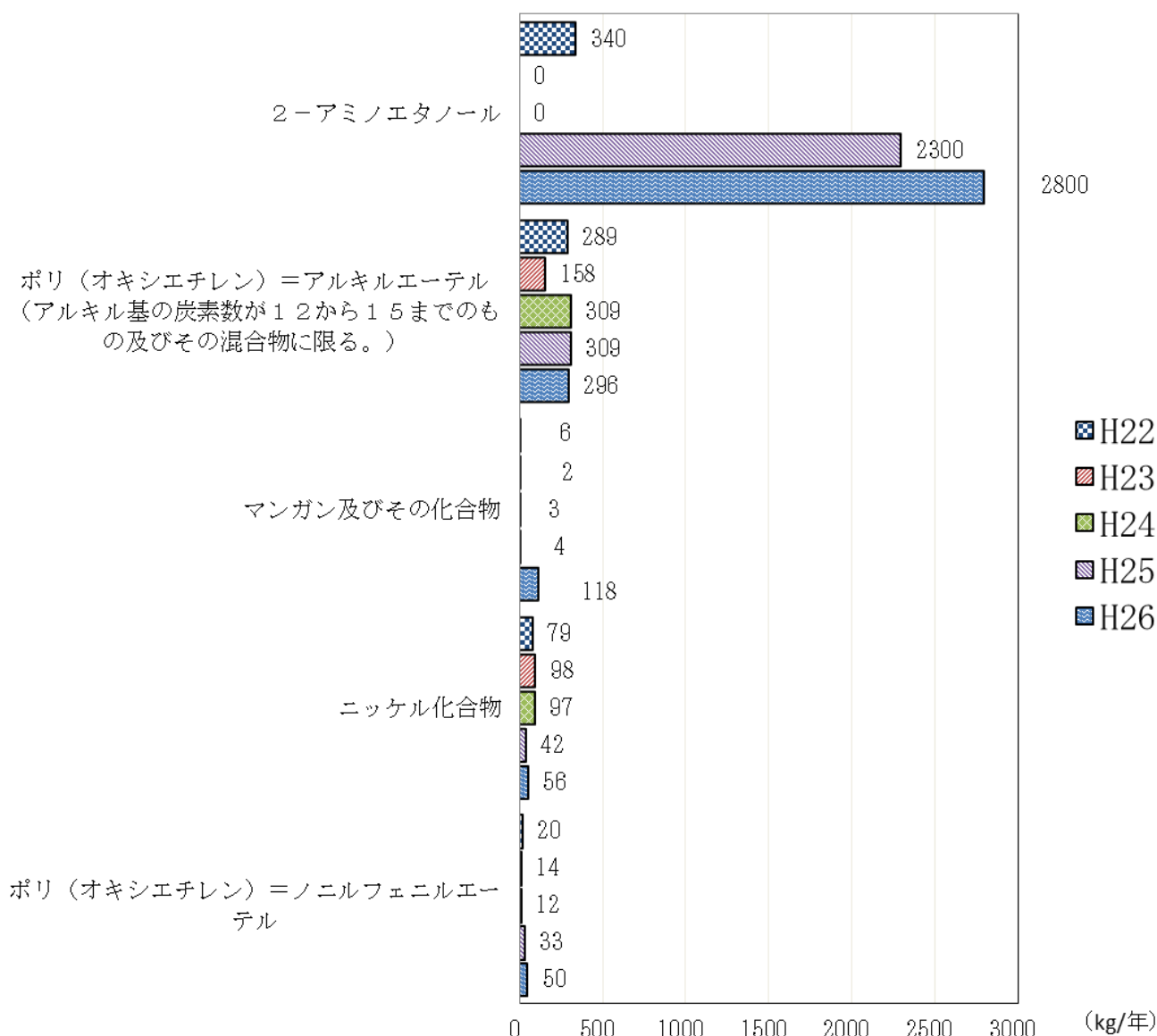
昨年の上位5物質から「クロム及び三価クロム化合物」が抜け、「マンガン及びその化合物」が3位に入っています。

表 19 届出移動量（下水道への移動）の多い上位5物質の推移

H26年度 順位	第一種指定化学物質	H22	H23	H24	H25	H26
1	2-アミノエタノール	340	0	0	2300	2800
2	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。）	289	158	309	309	296
3	マンガン及びその化合物	6	2	3	4	118
4	ニッケル化合物	79	98	97	42	56
5	ポリ（オキシエチレン）＝ノニルフェニルエーテル	20	14	12	33	50

(単位：kg/年)

届出移動量（下水道）の上位5物質の推移（直近5年）



<届出移動量（廃棄物としての事業所の外への移動）の多い上位5物質>

廃棄物として届出移動量の上位5物質は表20のとおりです。

上位5物質の中では「キシレン」及び「亜鉛の水溶性化合物」の届出移動量は前年度に比べて増加していますが、その他の物質は減少しています。

上位4物質の順位は前年度と同じですが、5位に「キシレン」が入っています。

表 20 届出移動量（廃棄物としての事業所の外への移動）の多い上位5物質の推移

(単位：トン/年)

H26年度 順位	第一種指定化学物質	H22	H23	H24	H25	H26
1	鉛化合物	307	147	261	222	219
2	マンガン及びその化合物	227	70	217	171	167
3	トルエン	194	177	183	172	142
4	亜鉛の水溶性化合物	39	40	43	43	48
5	キシレン	25	22	26	24	25

### 届出移動量（廃棄物として事業所の外への移動）の上位5物質の推移（直近5年）

